

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式／インデックス型	
信託期間	無期限（2018年10月22日設定）	
運用方針	<p>ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてMSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数（配当込み）に採用されているわが国の金融商品取引所上場株式（上場予定株式を含みます。）に投資を行い、信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を対象インデックスの変動率に一致させることを目的とした運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。</p>	
主要運用対象	ベビーファンド	<p>ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定株式を含みます。）に直接投資することがあります。</p>
	マザーファンド	<p>わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定株式を含みます。）を主要投資対象とします。</p>
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> 株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）</p>	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

eMAXIS
 イーマックス

eMAXIS ジャパンESG セレクト・リーダーズインデックス

第2期（決算日：2020年1月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。さて、お手持ちの「eMAXIS ジャパンESG セレクト・リーダーズインデックス」は、去る1月27日に第2期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

MUFG

三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

eMAXIS専用サイト <https://emaxis.jp/>

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI ジャパンESG セレクト・リーダーズ指数		株式 組入比率	株式 先物比率	投資信託 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配 金	期騰 落 率	(配当込み)	期騰 落 率				
(設定日)	円	円	%		%	%	%	%	百万円
2018年10月22日	10,000	—	—	2,431.61	—	—	—	—	200
1期(2019年1月28日)	9,281	0	△ 7.2	2,252.79	△ 7.4	90.8	8.2	0.8	190
2期(2020年1月27日)	10,790	0	16.3	2,637.05	17.1	93.3	5.3	1.4	324

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数とは、MSCI Inc. が開発した株価指数で、業種内において相対的にESG（環境、社会、ガバナンス）評価が優れた企業で構成されています。MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数は、親指数（MSCI ジャパンIMI トップ700指数：時価総額上位700銘柄）構成銘柄の中から、親指数における各業種分類の時価総額50%を目標に、ESG評価に優れた企業を選別して構築される指数です。この選別手法により、ESG評価の高い企業を選ぶことで発生しがちな業種の偏りが抑制されています。MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数に対する著作権およびその他の知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI ジャパンESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2019年1月28日	円	%		%	%	%	%
	9,281	—	2,252.79	—	90.8	8.2	0.8
1月末	9,360	0.9	2,272.51	0.9	90.7	8.2	0.8
2月末	9,555	3.0	2,321.67	3.1	90.7	8.2	0.8
3月末	9,611	3.6	2,332.80	3.6	91.2	8.0	0.8
4月末	9,805	5.6	2,379.33	5.6	91.4	7.9	0.8
5月末	9,273	△ 0.1	2,253.57	0.0	90.8	7.7	1.4
6月末	9,521	2.6	2,312.65	2.7	90.7	7.7	1.3
7月末	9,658	4.1	2,351.87	4.4	90.8	7.6	1.4
8月末	9,412	1.4	2,292.41	1.8	97.6	—	1.8
9月末	9,979	7.5	2,431.73	7.9	90.8	7.4	1.5
10月末	10,473	12.8	2,554.90	13.4	91.0	6.9	1.8
11月末	10,632	14.6	2,595.11	15.2	92.5	5.9	1.6
12月末	10,803	16.4	2,639.02	17.1	93.1	5.3	1.4
(期 末) 2020年1月27日	10,790	16.3	2,637.05	17.1	93.3	5.3	1.4

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第2期：2019年1月29日～2020年1月27日

当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第2期首	9,281円
第2期末	10,790円
既払分配金	0円
騰落率	16.3%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ16.3%の上昇となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（17.1%）を0.8%下回りました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

第2期：2019年1月29日～2020年1月27日

投資環境について

▶ 国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

期首から2019年9月末にかけて米中貿易摩擦問題や英国の欧州連合（EU）離脱問題の進退等を受け、国内株式市況は上下する展開になりました。10月から期末にかけて、円安が進行したことや米中貿易交渉の進展期待等を受け、国内株式市況は上昇して終わりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ eMAXIS ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックス

資産のほぼ全額をマザーファンドに投資したことにより、基準価額はマザーファンドとほぼ同様の推移となりました。

▶ ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド

資産のほぼ全額を株式（先物・不動産投資信託証券（REIT）を含む）に投資しました。

株式ポートフォリオはベンチマークであるMSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数（配当込み）の個別銘柄構成比率に合わせて構築しました。

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

▶ eMAXIS ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックス

ベンチマークとの乖離は $\Delta 0.8\%$ 程度となりました。

マザーファンド保有以外の要因

ファンドの管理コスト等による影響は $\Delta 0.5\%$ 程度でした。

マザーファンド保有による要因

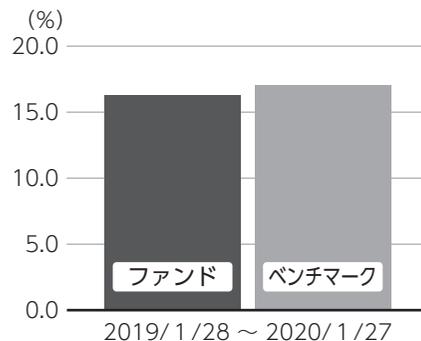
マザーファンド保有による影響は $\Delta 0.3\%$ 程度でした。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：銘柄選択要因によるものです。

主なマイナス要因：組入要因によるものです。

基準価額（ベビーファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第2期
	2019年1月29日～2020年1月27日
当期分配金（対基準価額比率）	-（-%）
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	790

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ eMAXIS ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックス
マザーファンドの組入比率を高位に維持する方針です。

▶ ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド
ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

2019年1月29日～2020年1月27日

1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	43	0.439	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(19)	(0.192)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(19)	(0.192)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(5)	(0.055)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	0	0.004	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.003)	
(c) その他費用	0	0.003	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	43	0.446	

期中の平均基準価額は、9,892円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

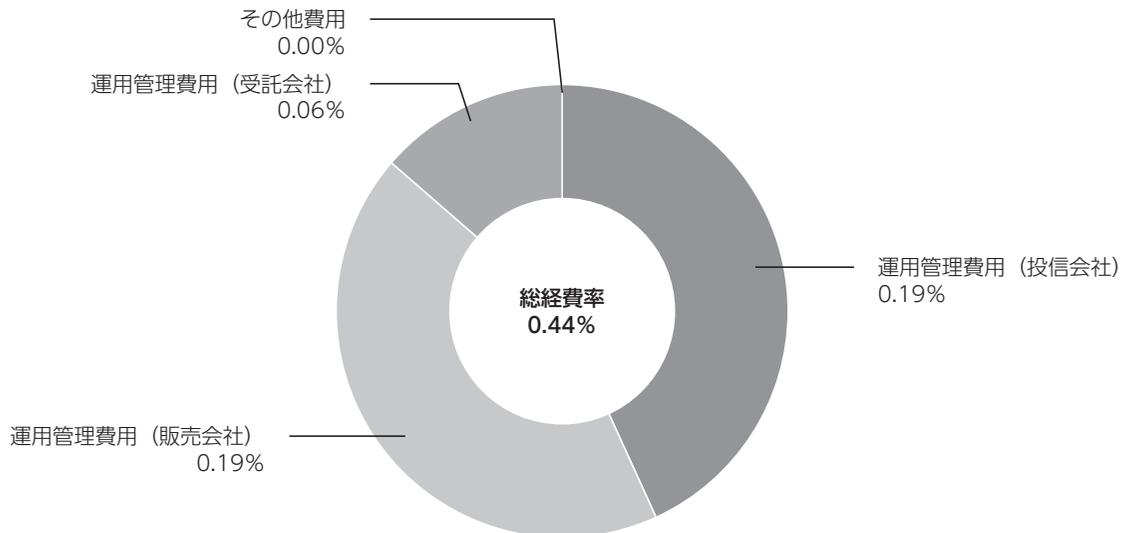
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.44%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2019年1月29日～2020年1月27日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド	千口 152,101	千円 162,049	千口 58,609	千円 63,362

○株式売買比率

(2019年1月29日～2020年1月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	275,899千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	204,003千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.35	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年1月29日～2020年1月27日)

利害関係人との取引状況

<eMAXIS ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックス>

該当事項はございません。

<ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
株式	188	71	37.8	87	10	11.5
投資信託証券	4	0.629877	15.7	1	—	—
株式先物取引	116	116	100.0	116	116	100.0

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人の発行する有価証券等

<ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド>

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
株式	百万円 0.38318	百万円 -	百万円 0.648

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	7千円
うち利害関係人への支払額 (B)	7千円
(B) / (A)	96.8%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJリース、モルガン・スタンレーMUFJ証券、日立キャピタルです。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2019年1月29日～2020年1月27日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
百万円 200	百万円 -	百万円 -	百万円 200	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2020年1月27日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド	千口 205,200	千口 298,692	千円 324,081

○投資信託財産の構成

(2020年1月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド	千円 324,081	% 99.2
コール・ローン等、その他	2,777	0.8
投資信託財産総額	326,858	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年1月27日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	326,858,090
コール・ローン等	2,776,999
ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド(併録)	324,081,091
(B) 負債	2,744,422
未払解約金	2,186,991
未払信託報酬	553,890
未払利息	1
その他未払費用	3,540
(C) 純資産総額(A-B)	324,113,668
元本	300,380,947
次期繰越損益金	23,732,721
(D) 受益権総口数	300,380,947口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,790円

<注記事項>

- ①期首元本額 205,462,294円
 期中追加設定元本額 190,605,292円
 期中一部解約元本額 95,686,639円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0790円です。

○損益の状況 (2019年1月29日～2020年1月27日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 80
受取利息	1
支払利息	△ 81
(B) 有価証券売買損益	25,063,069
売買益	34,463,954
売買損	△ 9,400,885
(C) 信託報酬等	△ 987,519
(D) 当期損益金(A+B+C)	24,075,470
(E) 前期繰越損益金	△10,019,806
(F) 追加信託差損益金	9,677,057
(配当等相当額)	(6,204)
(売買損益相当額)	(9,670,853)
(G) 計(D+E+F)	23,732,721
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	23,732,721
追加信託差損益金	9,677,057
(配当等相当額)	(127,246)
(売買損益相当額)	(9,549,811)
分配準備積立金	14,055,664

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

②分配金の計算過程

項 目	2019年1月29日～ 2020年1月27日
費用控除後の配当等収益額	4,554,486円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	9,501,178円
収益調整金額	9,677,057円
分配準備積立金額	－円
当ファンドの分配対象収益額	23,732,721円
1万口当たり収益分配対象額	790円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド

《第2期》決算日2020年1月27日

[計算期間：2019年1月29日～2020年1月27日]

「ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド」は、
1月27日に第2期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第2期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主として対象インデックスに採用されているわが国の金融商品取引所上場株式（上場予定株式を含みます。）に投資を行い、信託財産の1口当たりの純資産額の変動率を対象インデックスの変動率に一致させることを目的とした運用を行います。 株式の組入比率は高位を維持することを基本とします。 対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。
主要運用対象	わが国の金融商品取引所上場株式（上場予定株式を含みます。）を主要投資対象とします。
主な組入制限	・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数 (配当込み)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	期騰落率	騰落率	期騰落率	騰落率				
(設定日) 2018年10月22日	円	%		%	%	%	%	百万円
	10,000	—	2,431.61	—	—	—	—	199
1期(2019年1月28日)	9,292	△7.1	2,252.79	△7.4	90.8	8.2	0.8	190
2期(2020年1月27日)	10,850	16.8	2,637.05	17.1	93.3	5.3	1.4	324

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数とは、MSCI Inc.が開発した株価指数で、業種内において相対的にESG（環境、社会、ガバナンス）評価が優れた企業で構成されています。MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数は、親指数（MSCI ジャパンIMI トップ700指数：時価総額上位700銘柄）構成銘柄の中から、親指数における各業種分類の時価総額50%を目標に、ESG評価に優れた企業を選別して構築される指数です。この選別手法により、ESG評価の高い企業を選ぶことで発生しがちな業種の偏りが抑制されています。MSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数に対する著作権およびその他の知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		MSCI ジャパンESG セレクト・リーダーズ指数 (配当込み)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2019年1月28日	円	%		%	%	%	%
1月末	9,292	—	2,252.79	—	90.8	8.2	0.8
2月末	9,371	0.9	2,272.51	0.9	90.7	8.2	0.8
3月末	9,570	3.0	2,321.67	3.1	90.7	8.2	0.8
4月末	9,629	3.6	2,332.80	3.6	91.2	8.0	0.8
5月末	9,827	5.8	2,379.33	5.6	91.4	7.9	0.8
6月末	9,298	0.1	2,253.57	0.0	90.8	7.7	1.4
7月末	9,549	2.8	2,312.65	2.7	90.7	7.7	1.3
8月末	9,691	4.3	2,351.87	4.4	90.8	7.6	1.4
9月末	9,447	1.7	2,292.41	1.8	97.6	—	1.8
10月末	10,020	7.8	2,431.73	7.9	90.8	7.4	1.5
11月末	10,520	13.2	2,554.90	13.4	91.0	6.9	1.8
12月末	10,683	15.0	2,595.11	15.2	92.5	5.9	1.6
(期 末) 2020年1月27日	10,850	16.8	2,637.05	17.1	93.3	5.3	1.4

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ16.8%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(17.1%)を0.3%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

● 基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

● 投資環境について

◎ 国内株式市況

国内株式市況は上昇しました。

期首から2019年9月末にかけて米中貿易摩擦問題や英国の欧州連合（EU）離脱問題の進退等を受け、国内株式市況は上下する展開になりました。10月から期末にかけて、円安が進行したことや米中貿易交渉の進展期待等を受け、国内株式市況は上昇して終わりました。

● 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ 資産のほぼ全額を株式（先物・不動産投資信託証券（REIT）を含む）に投資しました。
- ・ 株式ポートフォリオはベンチマークであるMSCI ジャパンESGセレクト・リーダーズ指数（配当込み）の個別銘柄構成比率に合わせて構築しました。

● 当該投資信託のベンチマークとの差異について

ベンチマークは17.1%の上昇となったため、カイ離は△0.3%程度となりました。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・ 銘柄選択要因によるものです。

(主なマイナス要因)

- ・ 組入要因によるものです。

○ 今後の運用方針

- ・ ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2019年1月29日～2020年1月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (先物・オプション)	円 0 (0) (0)	% 0.004 (0.000) (0.003)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) そ の 他 費 用 (そ の 他)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	0	0.004	
期中の平均基準価額は、9,927円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2019年1月29日～2020年1月27日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国	上場	千株	千円	千株	千円
内		64 (1)	188,118 (-)	28	87,781

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	MCUBS MidCity投資法人	0.001	126	—	—
	産業ファンド投資法人	0.002	314	0.001	156
	コンフォリア・レジデンシャル投資法人	0.001	298	—	—
	日本プロロジスリート投資法人	0.002	525	—	—
	イオンリート投資法人	0.001	149	—	—
	ヒューリックリート投資法人	0.001	198	0.001	195
	野村不動産マスターファンド投資法人	0.006	1,069	0.001	184
	日本リートファンド投資法人	0.004	933	0.003	694
	オリックス不動産投資法人	0.003	698	0.002	471
	合計	0.021	4,312	0.008	1,701

(注) 金額は受渡代金。

先物取引の種類別取引状況

種類別		買建		売建	
		新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内	株式先物取引	116 百万円	116 百万円	— 百万円	— 百万円

○株式売買比率

(2019年1月29日～2020年1月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	275,899千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	204,003千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.35

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2019年1月29日～2020年1月27日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式	188	71	37.8	87	10	11.5
投資信託証券	4	0.629877	15.7	1	—	—
株式先物取引	116	116	100.0	116	116	100.0

利害関係人の発行する有価証券等

種 類	買 付 額	売 付 額	当 期 末 保 有 額
	百万円	百万円	百万円
株式	0.38318	—	0.648

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	7千円
うち利害関係人への支払額 (B)	7千円
(B) / (A)	96.8%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJリース、モルガン・スタンレーMUF G証券、日立キャピタルです。

○組入資産の明細

(2020年1月27日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千株	千円
水産・農林業 (0.1%)				
マルハニチロ	—	0.1	264	
鉱業 (0.5%)				
国際石油開発帝石	0.8	1.3	1,368	
建設業 (3.8%)				
コムシスホールディングス	0.1	0.2	633	
大成建設	0.2	0.3	1,347	
大林組	0.5	0.8	971	
清水建設	0.4	0.8	915	
長谷工コーポレーション	0.2	—	—	
鹿島建設	0.4	0.6	853	
西松建設	—	0.1	246	
戸田建設	0.2	0.3	216	
大東建託	0.1	0.1	1,283	
住友林業	0.1	0.2	308	
大和ハウス工業	0.5	0.7	2,446	
積水ハウス	0.5	0.8	1,944	
協和エクシオ	0.1	0.1	276	
高砂熱学工業	—	0.1	191	
食料品 (3.4%)				
日清製粉グループ本社	0.2	—	—	
山崎製パン	0.1	—	—	
カルビー	0.1	—	—	
ヤクルト本社	0.1	0.2	1,174	
雪印メグミルク	—	0.1	249	
サッポロホールディングス	—	0.1	267	
キリンホールディングス	0.7	1.1	2,706	
サントリー食品インターナショナル	0.1	0.2	919	
不二製油グループ本社	—	0.1	285	
キッコーマン	0.1	0.2	1,056	
味の素	0.4	0.6	1,077	
キュービー	0.1	0.1	232	
ハウス食品グループ本社	—	0.1	372	
カゴメ	0.1	0.1	268	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千株	千円
ニチレイ	0.1	0.1	260	
東洋水産	0.1	0.1	448	
日清食品ホールディングス	0.1	0.1	830	
繊維製品 (0.6%)				
帝人	0.1	0.2	396	
東レ	1.1	1.8	1,306	
パルプ・紙 (0.1%)				
日本製紙	0.1	0.1	181	
レンゴー	0.1	0.2	159	
化学 (9.6%)				
クラレ	0.3	0.4	528	
旭化成	—	1.6	1,806	
昭和電工	0.1	0.2	536	
住友化学	1.2	1.9	906	
信越化学工業	0.3	0.5	6,197	
カネカ	—	0.1	338	
三井化学	0.1	0.2	490	
三菱ケミカルホールディングス	1	1.7	1,355	
ダイセル	0.2	0.3	309	
積水化学工業	0.3	0.5	941	
宇部興産	0.1	0.1	224	
日立化成	0.1	0.1	459	
日本化薬	0.1	0.2	258	
花王	0.4	0.6	5,460	
関西ペイント	0.1	0.2	521	
D I C	0.1	0.1	292	
資生堂	0.3	0.5	3,530	
ライオン	0.2	0.3	627	
小林製薬	—	0.1	886	
日東電工	0.1	0.2	1,224	
ニフコ	0.1	0.1	285	
ユニ・チャーム	—	0.5	1,855	
医薬品 (7.7%)				
協和キリン	0.2	0.3	795	

ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円	
アステラス製薬	1.5	2.4	4,537	
大日本住友製薬	0.1	0.2	404	
塩野義製薬	0.2	0.3	2,007	
田辺三菱製薬	0.2	—	—	
中外製薬	0.2	0.3	3,181	
エーザイ	0.2	0.3	2,473	
ロート製薬	0.1	—	—	
小野薬品工業	—	0.5	1,287	
参天製薬	—	0.5	1,046	
第一三共	—	0.7	5,228	
大塚ホールディングス	0.3	0.5	2,441	
石油・石炭製品 (0.6%)				
昭和シェル石油	0.2	—	—	
出光興産	0.1	—	—	
JXTGホールディングス	—	4.1	1,967	
ゴム製品 (—%)				
ブリヂストン	0.5	—	—	
住友ゴム工業	0.1	—	—	
ガラス・土石製品 (1.0%)				
AGC	0.2	0.2	777	
TOTO	0.1	0.2	926	
日本碍子	0.2	0.3	570	
日本特殊陶業	0.1	0.2	403	
ニチアス	—	0.1	271	
鉄鋼 (0.2%)				
日立金属	0.2	0.3	522	
非鉄金属 (0.5%)				
日本軽金属ホールディングス	0.5	0.7	146	
三菱マテリアル	0.1	0.1	281	
住友金属鉱山	0.2	0.3	958	
住友電気工業	0.6	—	—	
機械 (5.4%)				
三浦工業	0.1	0.1	390	
タクマ	0.1	0.1	121	
ナブテスコ	0.1	0.1	332	
小松製作所	0.7	1.2	3,080	
日立建機	0.1	0.1	317	
クボタ	0.8	1.4	2,436	
荏原製作所	0.1	0.1	314	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円	
ダイキン工業	0.2	0.3	4,734	
ダイフク	0.1	0.1	710	
グローリー	—	0.1	323	
セガサミーホールディングス	0.1	0.2	308	
ホシザキ	—	0.1	1,005	
NTN	0.3	0.5	157	
THK	0.1	0.2	589	
三菱重工業	0.2	0.4	1,643	
電気機器 (18.2%)				
日清紡ホールディングス	0.1	0.2	197	
イビデン	0.1	0.1	262	
コニカミノルタ	0.4	0.6	423	
日立製作所	0.8	—	—	
三菱電機	1.5	2.4	3,747	
富士電機	0.1	0.2	672	
安川電機	0.2	0.3	1,168	
オムロン	0.2	0.2	1,250	
ジーエス・ユアサ コーポレーション	0.1	0.1	229	
日本電気	0.2	0.3	1,521	
富士通	0.2	0.3	3,237	
アルバック	—	0.1	432	
パナソニック	1.8	2.9	3,220	
シャープ	0.2	0.3	478	
アンリツ	0.1	0.2	434	
ソニー	1	1.6	12,584	
日本航空電子工業	—	0.1	216	
横河電機	0.2	0.3	600	
アズビル	0.1	0.2	606	
日本光電工業	0.1	0.1	313	
キーエンス	0.1	0.2	7,824	
シスメックス	0.1	0.2	1,595	
スタンレー電気	0.1	0.2	593	
ウシオ電機	0.1	0.1	167	
カシオ計算機	0.2	0.3	676	
京セラ	0.3	0.4	3,044	
村田製作所	0.1	0.7	4,613	
東京エレクトロン	0.1	0.2	4,898	
輸送用機器 (8.6%)				
デンソー	0.4	0.6	2,790	

ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
川崎重工業	0.1	0.2	451
いすゞ自動車	0.4	—	—
トヨタ自動車	1.8	2.9	22,480
日野自動車	0.2	0.4	428
マツダ	0.5	—	—
豊田合成	0.1	—	—
精密機器 (0.6%)			
島津製作所	0.2	0.3	960
ニコン	0.3	0.4	544
シチズン時計	—	0.4	218
その他製品 (2.3%)			
大日本印刷	0.2	0.3	906
アシックス	0.1	0.2	330
ヤマハ	0.1	0.2	1,204
リンテック	—	0.1	240
任天堂	0.1	0.1	4,240
電気・ガス業 (1.6%)			
中部電力	0.5	0.8	1,167
中国電力	0.2	0.4	561
九州電力	0.3	0.5	440
東京瓦斯	0.3	0.5	1,230
大阪瓦斯	0.3	0.5	958
東邦瓦斯	0.1	0.1	426
陸運業 (6.6%)			
東武鉄道	0.2	0.2	775
相鉄ホールディングス	0.1	0.1	295
東急	0.4	0.6	1,163
小田急電鉄	0.2	0.4	960
京王電鉄	0.1	0.1	629
東日本旅客鉄道	0.2	0.4	3,964
西日本旅客鉄道	0.1	0.2	1,863
東海旅客鉄道	0.1	0.2	4,379
西日本鉄道	—	0.1	251
近鉄グループホールディングス	0.1	0.2	1,170
阪急阪神ホールディングス	0.2	0.3	1,350
南海電気鉄道	0.1	0.1	289
名古屋鉄道	0.1	0.2	654
日本通運	0.1	0.1	638
山九	—	0.1	548

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
センコーグループホールディングス	0.1	0.1	90
日立物流	—	0.1	314
九州旅客鉄道	0.1	0.2	719
海運業 (0.2%)			
日本郵船	0.1	0.2	360
商船三井	0.1	0.1	274
情報・通信業 (6.8%)			
野村総合研究所	0.1	0.4	952
メルカリ	—	0.1	190
ネットワンシステムズ	0.1	0.1	167
日本ユニシス	0.1	0.1	335
日本電信電話	0.6	1.7	4,754
KDDI	1.4	2.3	7,511
NTTドコモ	1.1	1.7	5,297
カブコン	—	0.1	301
SCSK	—	0.1	597
コナミホールディングス	—	0.1	450
卸売業 (0.9%)			
アルフレッサ ホールディングス	0.2	0.2	446
TOKAIホールディングス	0.1	0.1	106
シップヘルスケアホールディングス	—	0.1	503
日本ライフライン	—	0.1	135
豊田通商	0.2	—	—
日立ハイテクノロジーズ	0.1	0.1	784
キャノンマーケティングジャパン	—	0.1	256
サンゲツ	—	0.1	197
オートバックスセブン	0.1	—	—
スズケン	0.1	0.1	427
小売業 (2.2%)			
ローソン	—	0.1	647
日本マクドナルドホールディングス	0.1	—	—
セリア	—	0.1	308
DCMホールディングス	0.1	0.1	103
J・フロント リテイリング	0.2	—	—
ZOZO	0.2	—	—
ジョイフル本田	—	0.1	125
すかいらーくホールディングス	0.2	0.3	610
パン・バシフィック・インターナショナルホ	0.1	—	—
ファミリーマート	0.1	—	—

ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックスマザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
青山商事	—	0.1	141
高島屋	0.1	—	—
エイチ・ツー・オー リテイリング	0.1	—	—
丸井グループ	0.2	0.2	515
イオン	0.5	0.8	1,801
ケーズホールディングス	0.1	0.2	267
ヤマダ電機	0.5	0.8	441
ニトリホールディングス	0.1	0.1	1,701
銀行業 (3.6%)			
コンコルディア・フィナンシャルグループ	0.9	—	—
関西みらいフィナンシャルグループ	—	0.1	64
りそなホールディングス	1.7	2.7	1,241
三井住友トラスト・ホールディングス	0.3	0.4	1,635
三井住友フィナンシャルグループ	1.1	1.7	6,580
千葉銀行	0.5	0.7	424
静岡銀行	0.3	0.6	459
中国銀行	0.1	0.2	204
山口フィナンシャルグループ	0.2	0.3	197
証券、商品先物取引業 (0.0%)			
F P G	0.1	0.1	102
保険業 (3.9%)			
S O M P Oホールディングス	0.3	0.4	1,678
MS&ADインシュアランスグループホール	0.4	0.6	2,183
第一生命ホールディングス	0.9	1.4	2,315
東京海上ホールディングス	0.5	0.8	4,799
T & Dホールディングス	0.5	0.7	840
その他金融業 (2.0%)			
東京センチュリー	—	0.1	563
イオンフィナンシャルサービス	0.1	0.1	168

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	株 数	株 数	評 価 額	
	千株	千株	千円	
日立キャピタル	—	0.1	299	
オリックス	1.1	1.7	3,175	
三菱UFJリース	0.3	0.5	349	
日本取引所グループ	0.4	0.7	1,401	
不動産業 (2.9%)				
ヒューリック	0.2	0.4	532	
野村不動産ホールディングス	0.1	0.2	558	
東急不動産ホールディングス	0.5	0.8	615	
三井不動産	0.7	1.2	3,430	
三菱地所	1	1.5	3,393	
レオパレス21	0.2	—	—	
イオンモール	0.1	0.1	186	
サービス業 (6.1%)				
総合警備保障	0.1	0.1	592	
ケネディクス	0.2	0.3	166	
みらかホールディングス	—	0.1	288	
オリエンタルランド	0.2	0.3	4,350	
ダスキン	—	0.1	306	
リゾートトラスト	0.1	—	—	
ユー・エス・エス	0.2	0.3	588	
楽天	0.7	1.1	962	
リクルートホールディングス	0.9	1.8	7,909	
東京ドーム	0.1	0.1	105	
乃村工芸社	—	0.1	128	
セコム	0.2	0.3	2,926	
合 計	株 数 ・ 金 額	61	98	302,259
	銘柄数<比率>	205	221	<93.3%>

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

国内投資信託証券

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
MCUBS MidCity投資法人	0.001	0.002	248	0.1
産業ファンド投資法人	0.001	0.002	336	0.1
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	—	0.001	358	0.1
日本プロロジスリート投資法人	0.001	0.003	896	0.3
イオンリート投資法人	0.001	0.002	301	0.1
ヒューリックリート投資法人	0.001	0.001	196	0.1
野村不動産マスターファンド投資法人	—	0.005	931	0.3
日本リートファンド投資法人	0.002	0.003	689	0.2
オリックス不動産投資法人	0.002	0.003	696	0.2
合 計	口 数 ・ 金 額	0.009	4,654	
	銘 柄 数 < 比 率 >	7	< 1.4% >	

(注) 比率および合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

先物取引の銘柄別期末残高

銘柄別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国内 株式先物取引 TOPIX	百万円 17	百万円 —

○投資信託財産の構成

(2020年1月27日現在)

項 目	当 期 末
	評 価 額 比 率
	千円 %
株式	302,259 92.7
投資証券	4,654 1.4
コール・ローン等、その他	19,243 5.9
投資信託財産総額	326,156 100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年1月27日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	326,156,548
コール・ローン等	18,384,068
株式(評価額)	302,259,170
投資証券(評価額)	4,654,900
未収配当金	328,410
差入委託証拠金	530,000
(B) 負債	2,089,941
未払金	2,089,934
未払利息	7
(C) 純資産総額(A-B)	324,066,607
元本	298,692,250
次期繰越損益金	25,374,357
(D) 受益権総口数	298,692,250口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,850円

<注記事項>

- ①期首元本額 205,200,829円
 期中追加設定元本額 152,101,116円
 期中一部解約元本額 58,609,695円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0850円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)
 eMAXIS ジャパンESGセレクト・リーダーズインデックス 298,692,250円

○損益の状況 (2019年1月29日～2020年1月27日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	4,741,405
受取配当金	4,748,497
受取利息	49
その他収益金	126
支払利息	△ 7,267
(B) 有価証券売買損益	29,304,310
売買益	36,544,236
売買損	△ 7,239,926
(C) 先物取引等取引損益	656,360
取引益	2,062,170
取引損	△ 1,405,810
(D) 保管費用等	△ 34
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	34,702,041
(F) 前期繰越損益金	△14,523,448
(G) 追加信託差損益金	9,948,736
(H) 解約差損益金	△ 4,752,972
(I) 計(E+F+G+H)	25,374,357
次期繰越損益金(I)	25,374,357

- (注) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (G) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (H) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。